

(19)日本国特許庁 (J P)

(12)公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-161433

(43)公開日 平成6年 (1994) 6月7日

(51)Int. Cl. ³	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
G 1 0 G 1/00		7346-5H		
G 1 0 H 1/00	Z	8622-5H		
1/34		7345-5H		

審査請求 未請求 請求項の数1 (全 4 頁)

(21)出願番号 特願平4-333743

(22)出願日 平成4年 (1992) 11月20日

(71)出願人 000001410

株式会社河合楽器製作所
静岡県浜松市寺島町200番地

(72)発明者 松田 寿徳

静岡県浜松市寺島町200番地 株式会社河合楽器製作所内

(72)発明者 小池 剛

静岡県浜松市寺島町200番地 株式会社河合楽器製作所内

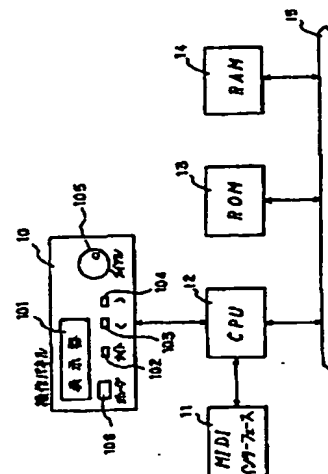
(74)代理人 弁理士 野上 邦五郎

(54)【発明の名称】 文字入力機能付電子楽器

(57)【要約】

【構成】 ダイヤルを回転させることによって入力用文字を呼び出して表示器に表示するダイヤルスイッチを具備する文字入力機能付電子楽器において、入力する文字を複数のグループに分け、その各グループ内の文字を呼び出す手段を設ける。

【効果】 文字入力を容易、迅速に行える。



1

【特許請求の範囲】

スイッチが押される度に複数のグループに分けられた文字群の内の一つの文字群を予め定められた順序で呼び出す文字群呼出手段と、

ダイヤルが右又は左に廻されるとその回転角に応じて、上記呼出手段によって呼び出された一つの文字群中の文字を予め定められた順序で呼び出す文字呼出手段と、上記文字呼出手段によって呼び出された文字を表示器に表示する表示手段と、を具備することを特徴とする文字入力機能付電子楽器。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は文字入力機能を有する電子楽器に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 演奏情報記憶装置を具備する電子楽器等では、作成したデータを他と識別するために名前をつける必要があり、文字入力機能を有する。このような文字入力機能を有する電子楽器ではダイヤルが設けられており、このダイヤルを回転させると文字が一定の順序で表示器に表示される。文字を入力しようとする者はこのダイヤルを回転させ表示器に表示される文字を見て入力している。以下に従来型の文字入力の仕方について図面を基に説明する。

【0003】 このような従来型の電子楽器の操作パネルを図1に示す。図1中10は操作パネルである。101は表示器であり、入力用の文字が表示される。102はライトスイッチでありこのスイッチを押すと入力文字が確定する。103および104は入力位置設定スイッチであり、入力位置（後述するアドレス1から32）を指定するためのスイッチである。105はダイヤルであり、このダイヤル105を回転させると次々に別の文字がある定められた順序で表示器101に表示される。

【0004】 表示器への表示のさせ方には様々なものがあるが、典型例を図2に示す。図2に示す例では表示器101の表示部は上下2段に分かれており、上段はアドレス1から16、下段はアドレス17から32からなる。上段のアドレス1から7まではソングナンバーを表示する部分であり、同じく上段のアドレス12から16まではテンポ表示部である。また下段のアドレス17から32まではソングネームの表示部となっている。

【0005】 図2に示す入力例について入力の仕方を説明すると次のようになる。アドレス17に「A」を入力するにはまずスイッチ103、またはスイッチ104により表示器101上のカーソルを移動しアドレス17にもってくる（カーソルは図2中アドレス17の下端に表示されている）。次にダイヤル105を回転させて表示器のアドレス17に「A」を表示させる。このようにしてアドレス17の文字入力終了すれば次に同じ方法でアドレス18以下に文字を入力する。すべての文字入力

2

が終了し、入力すべき文字が正確に表示器に表示されれば、ライトスイッチ102を押して入力文字を確定する。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】 従来は以上述べた方法により文字入力を行っているが、文字の選択はダイヤルの回転によって行われており、英文字の大文字、小文字がアルファベット順にまた一桁の数値が小さい順に

(A、B、C、・・・、X、Y、Z、a、b、c、

・・・、x、y、z、0、1、・・・、8、9の順に) 呼び出される。そのため大文字、小文字、数値を併用して入力する場合にはダイヤルを廻して一つの文字を選択するのに時間と手間がかかる。

【0007】 そこで本発明の目的は文字の入力が迅速かつ容易な文字入力機能付き電子楽器を提供することにある。

【0008】

【課題を解決するための手段】 このような目的を達成するため、本発明は次のような手段を採用した。すなわち電子楽器において、スイッチが押される度に複数のグループに分けられた文字群の内の一つの文字群を予め定められた順序で呼び出す文字群呼出手段と、ダイヤルが右又は左に廻されるとその回転角に応じて、上記呼出手段によって呼び出された一つの文字群中の文字を予め定められた順序で呼び出す文字呼出手段と、上記文字呼出手段によって呼び出された文字を表示器に表示する表示手段とを設けるのである。

【0009】

【作 用】 入力すべき文字を選択する場合、上記文字群呼出手段により入力すべき文字の属するグループを呼び出し、次にダイヤルを廻す。すると上記文字呼出手段及び表示手段によって文字が表示器に表示される。文字入力者はダイヤルを廻し、表示器に表示される文字を見ながら入力すべき文字を選択する。そのため従来グループ分けされていない場合と比べて入力すべき文字の選択が容易、かつ迅速に行える。

【0010】

【実施例】 以下に本発明の一実施例（以下本実施例）について説明する。図3に本実施例の構成の概略を示す。

【0011】 (1) 本実施例の構成

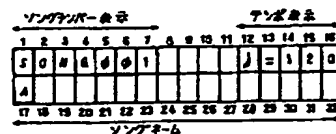
図3中10は操作パネルである。操作パネル10には表示器101、ライトスイッチ102、入力位置設定スイッチ103、104、ダイヤル105、グループ選択スイッチ106が設けられている。グループ選択スイッチ106以外は従来例と同じである。グループ選択スイッチ106を押すと複数のグループに分けられた入力文字の各グループ（例えば入力文字を大文字、小文字、数字の3グループに分ける）の先頭の文字が表示器101に表示される。

【0012】 11はMIDIインターフェースであり、

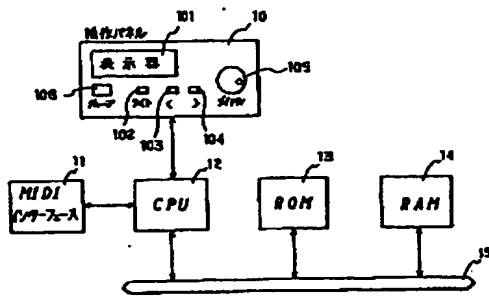
【0023】S14の処理はグループ選択スイッチ106が押されたか否かを判定する処理である。グループ選択スイッチ106が押されている場合は次のグループの先頭の文字を表示器101に表示し（S15）、その後

106 グループ選択スイッチ

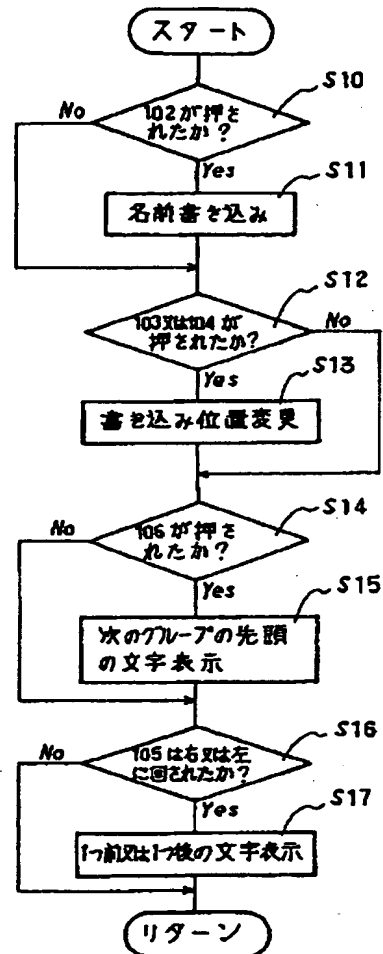
【图2】



【図3】



【図4】





PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number: 06161433

(43)Date of publication of application: 07.06.1994

(51)Int.Cl.

G10G 1/00
G10H 1/00
G10H 1/34

(21)Application number: 04333743

(71)Applicant:

KAWAI MUSICAL INSTR MFG CO LTD

(22)Date of filing: 20.11.1992

(72)Inventor:

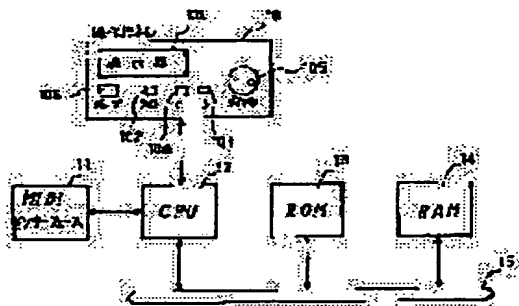
MATSUDA KAZUNORI
KOIKE TAKESHI

(54) ELECTRONIC MUSICAL INSTRUMENT WITH CHARACTER INPUT FUNCTION

(57)Abstract

PURPOSE: To easily and speedily select a character to be inputted by calling one of plural character groups in predetermined order.

CONSTITUTION: A console panel 10 is provided with a display unit 101, a write switch 102, input position setting switches 103 and 104, a dial 105, and a group selection switch 106. With this group selection switch 106 depressed, the initial characters of the respective groups of input characters (e.g. three groups of upper-case characters, lower-case characters, and numbers of input characters) are displayed on a display unit 101. When the group selection switch 106 is depressed, the initial character of a next group is displayed on the display unit 101 and then a decision process for deciding whether the dial 105 is rotated clockwise or counterclockwise is performed; when the dial 105 is rotated in either direction, a character right before or after the currently displayed character is displayed on the display unit 101.



This Page Blank (uspto)